

案内

青山学院創立記念日

11月16日(日)は、学院創立140周年記念日です。学院のルーツをたどると、1874(明治7)年に東京・麻布の本村町に開設されたスクーンメーカーの女子小学校に行きつきます。ドーラ・E・スクーンメーカー(1851~1934)は、23歳の若さで米国のメソジスト監督教会から初めて日本に派遣された女性宣教師でした。彼女は米国で小・中学校の教師をした経験を生かし、小学校、しかも女子教育からその働きを開始しました。

しかし当時の封建的な日本社会は女子教育を行うまで発展しておらず、教具もままならないまま、10畳たらずの部屋に男子を含めて数人での授業でした。やがてそれが、「救世学校」「海岸女学校」と発展し、別に発展してきた「美會神学校」「耕教学舎(東京英学校)」と合流して青山の地で「青山学院」となり、現在に至っています。その間の多くの先達の信仰的な祈りと努力が、今もキリスト教信仰にもとづいた学問教育の伝統となって青山学院に脈々と流れています。

東日本大震災の被災地を覚えての祈禱会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共に祈りください。

11月11日(火)

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時35分~13時5分

相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時40分~13時10分

青山スタンダード科目「キリスト教理解関連科目」特別講座 バハ・コレギウム・ジャパン レクチャー・コンサート

日時 11月21日(金) 開演 18時30分

場所 青山キャンパス 青山学院講堂

* 学生・教職員チケット(1人1枚限り)は各キャンパス宗教センターにて無料で配布中。

青山学院クリスマス・ツリー点火祭 ~降誕を待ち望む礼拝~

イエス・キリストの降誕を待望する「待降節」を期して礼拝を行い、各キャンパスのクリスマス・ツリーに灯をともします。当日は授業を短縮して行います。

日時 11月28日(金) 青山キャンパス 17時50分~18時30分

相模原キャンパス 16時40分~17時20分

青山学院大学礼拝週報

2014. 11. 10.
No. 25

神の国節第22週

教会史の人々 [10]

「P.T.フォーサイス」
Peter Taylor Forsyth
(1848-1921)

フォーサイスは、植村正久、高倉徳太郎など日本の初期プロテスタント教会人に大きな影響を与えた神学者の一人であり、戦後は「バルト以前のバルト」と呼ばれて、いつの時代にも注目されることの多い神学者です。

スコットランド出身の会衆派教会の牧師・神学者であり、ロンドンで教育と教会行政と伝道に活躍しました。自由主義的神学の立場から出発しましたが、近代的聖書批評の方法を捨てずに福音主義の立場へと神学的回心を経験し、神の聖性を通してキリストの十字架による救いの重要性を強調する著作を多数執筆しました。

フォーサイス神学の特徴の一つは、十字架による贖罪を中心にして、説得力ある仕方ですべての問題を思索したことです。社会問題も戦争も芸術も教会形成も、キリストの十字架によって、問題の本質と課題克服の道を思索しました。第一次大戦中の著作『祈りの精神』が多くの人々に読まれています。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版(宗教センター蔵)

今年度の主題聖句

神から受けた純真と誠実によって

(コリントの信徒への手紙 二 第1章12節)